

本山町教育委員会 議事録

令和元年 7 月 定例教育委員会

場所：プラチナセンター 研修室・土佐本山給食センター他

(1) 開会及ぶ閉会に関する事項

開会 令和元年 7 月 5 日 (金) 10 時 00 分

閉会 令和元年 7 月 7 日 (金) 11 時 45 分

(2) 出席者の氏名

出席者	教育長	高橋	清人
	教育委員	小野	雄基
	教育委員	前田	侯
	教育委員	山内	美香

(3) 議場に出席した者の氏名

研修指導員 鈴木 薫子

(4) 議事・報告

教育長 (高橋教育長挨拶)

ただ今より、定例会を開会します。(省略)

本山町教育委員会会議規則第 6 条の規定により半数以上の参加者で会議が成立します。本日は 3 名の委員が参加していますので、本日の会議が成立していることを報告します。

続いて、今日の議事録署名人を選任します。前田委員、山内委員にお願いします。両人は同意願います。それでは続いて議事に入ります。

議事内容

1. 協議

①夏期休業中の研修会日程について

鈴木指導員 7 月 29 日開催予定の本山町教育委員会教職員研修会実施要綱について、資料を基に説明。

各委員 承認。

2. 現地視察

①土佐本山学校給食センターについて

西村副管理者、上地所長、中山係長立会のもと、教育委員会が現地調査を実施。

まず、上地所長、中山係長より施設内での食材の流れや人の動線、衛生管理についての説明を受けながら施設視察を実施。

委員より、現在の食事数や流れの確認状況、衛生管理、アレルギー食に状況課題等について質問が出された。

中山係長より、調理能力については、1 日 600 食可能であり、現在 560 食提供していることや、調理室には排煙の小さな窓一つの設置であり、外部と完全に遮断した構造で衛生管理の徹底を図っていること、アレルギー食については専門の調理室を構え対応していること、機器については旧施設の使用可能な物については、新施設で使用していることなどが話された。

課題としては、配送するコンテナが少し大きくなり、従来の配送車を改良して対応しているが、積み下ろしの際苦労があり 2 名体制で対応していること、新しい機器の操作に不慣れで、まだ苦労があることなどが話された。

また、協議の中で見学エリアも整備され食育教育の点からも、児童生徒に見学していただき、調理者への感謝の気持ちの醸成に繋げるべきとの意見も出された。

このことについては、再度校長会にて提案することとなった。

②アウトドアビレッジもとやまについて

土佐れいほく博（7/7～7/25）のメイン会場である「アウトドアビレッジもとやま」の現地調査を実施。

ビジターセンター、入浴施設、レストラン、ビィラ棟、体育館、研修宿泊棟、シャワー棟からなる施設であり、嶺北地域・四国の観光拠点施設となり、交流人口の拡大による地域活性化、経済効果へと結びつくものとならなければならないとの認識を再確認した。

また、研修宿泊棟については、県内外の学校等へのアピールが必要であり、機会あるごとに宣伝をしていくことが確認された。

高橋教育長 本日午後から「土長南国市町村教育委員会連合会 第1回教育委員研修会」が開催されますので、よろしくお願いします。

その他、何かありませんか。無いようですので、以上をもって本日の教育委員会を閉会します。

次回の委員会は、8月2日16時30分からとします。

ご協力ありがとうございました。